

## くつろぐ



敷地内に広がっている芝生広場は、ピクニックをするのにぴったり。晴れた日には、家族で元気いっばいに走り回る姿も！木陰で読書するのも、気持ち良いですね♪

## ふれあう



農業交流センターから少し離れた場所にかわいいヤギさんが4頭います。一番の先輩ヤギさんの名前は「トミ」さん♪3頭のヤギさんの名前は現在募集中です！名付け親になりたい方は、農業交流センターまでお問い合わせください。

## 伝承する



埼玉県が認定している「ふるさとの味伝承士」を講師に迎え、農村文化の味を伝承するために、季節ごとに講習会を開催しています。「料理教室と違って、ふるさとの味も学べるので、とてもためになります」と好評です。

# 特集

# ココロもカラダも こちよい 農業交流センター

問合先 農業交流センター ☎279・3335



都会の風景と農村の風景が絶妙なバランスのまち「鶴ヶ島」。そんな鶴ヶ島の農村風景を楽しめる高倉地域にある施設「農業交流センター」。遠くへ行かなくても、市内でのんびり穏やかに過ごせる場所です。新緑の季節になり、外で過ごすのにぴったりな時期がやってきました。新年度が始まり1か月が経ち、新しい生活の疲れも出てくる時期です。今回の特集では疲れたとき、癒されたいときにおすすめのお出かけスポット「農業交流センター」を紹介します！

## 育む



市民農園と有機市民農園があります。市民農園は気軽に栽培を始めたい人向けで、有機市民農園は、より環境にやさしい農業体験ができる農園です。

農業交流センター近隣には、季節を感じられる風景がたくさん♪



農園の詳細はこちら



鶴ヶ島市農業交流センター（つるのりのん）は、平成10年11月に開館した施設です。農業に携わる人の研修と活動の場を提供するとともに、「市民と農業のふれあい」をベースとして、市民が農業を通して交流を深め、一日中遊べる、くつろげる、安らぎのもてる場として設置されました。

農業交流センターでは、季節や自然を感じられる事業が充実しています。自然や土とふれあいながら農業・農産物への理解を深める野菜などの「収穫体験」や、地場産農産物を使い農村文化の味を伝承することを目的とした「料理教室」など、子どもから高齢者まで、だれもが参加できる事業を展開しています。

また、高倉地区の素晴らしい景色を多くの市民に知ってもらうために、「高倉ふるさとづくりの会」によって「鯉のぼりの設置」や「高倉菜の花まつり」、「飯盛川生き物探し隊」など（新型コロナウイルス感染症拡大期間中は、全てのイベントは中止）を開催しています。このほか、同会では高倉地区内の竹林を間伐し、その間伐材で飯盛川に竹橋を設置するなど地域住民と協働し自然環境の整備や保護を目的とした事業も実施しています。

農業交流センターって  
どんなところ？

# 今年度も農業交流センターでは様々な企画を用意しています 令和5年度年間予定

行事の詳細なお知らせは、各月の広報つるがしまや農業交流センターのホームページをチェックしてください。

P20にたねダンゴづくり教室の案内があります♪

5月	●たねダンゴづくり教室(21日(日)) ●じゃがいも栽培体験(3月申込者対象)中旬に作業
6月	●じゃがいも収穫体験(下旬) ●たんさんまんじゅう作り講習会(24日(土))
7月	●トウモロコシと枝豆収穫体験(下旬) ●夏野菜を使った保存食教室(27日(木)) ●じゃがいも栽培体験(3月申込者対象)(上旬に収穫)
8月	●野菜作り勉強会(上旬)、市民農園利用者対象 ●エコ工作教室(下旬)
9月	●栗ひろい体験(上旬～中旬に2回開催) ●たねダンゴづくり教室(中旬)
10月	●さつまいも掘り体験(中旬) ●武蔵野うどん作り教室(中旬)
11月	●里いも掘り体験(中旬) ●ひもかわうどん作り講習会(下旬に1回)
12月	●キムチづくり教室(上旬)
1月	●手作り味噌講習会(下旬)
3月	●じゃがいも栽培体験(3月～7月に4日間実施予定)



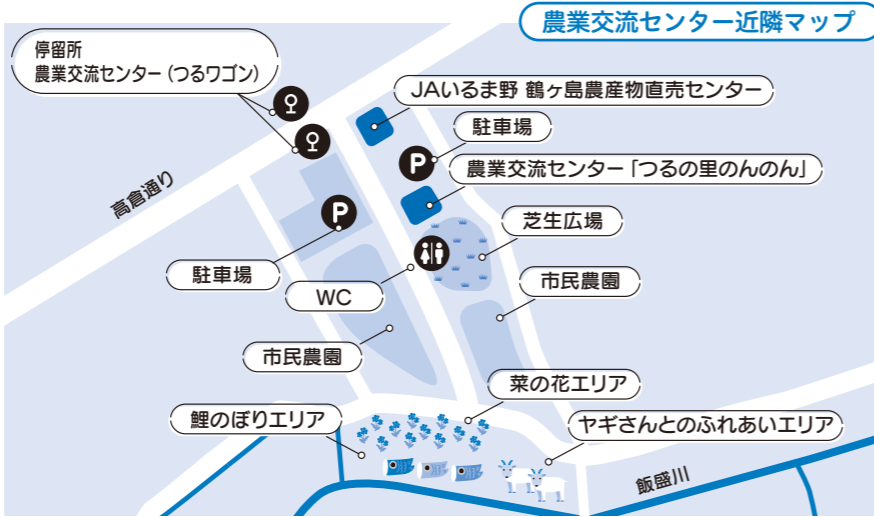
甘さとほんのりとした苦味が特徴!  
たんさんまんじゅう作りの様子  
たんさんまんじゅう



手作り味噌講習会の様子



幅広い麺で野菜たっぷり!  
ひもかわうどん作りの様子  
ひもかわうどん



農業交流センター近隣マップ

# 地域団体のみなさんが農業交流センターを盛り上げてくれています

高倉ふるさとづくりの会

鶴ヶ島市の代表的な風景のひとつ「高倉の鯉のぼり」。毎年3月下旬から5月上旬の期間に、「高倉ふるさとづくりの会」の方々があげてくださっています。「子どもたちにこの風景を残したい」。そのような想いを鯉のぼりに込めて、高倉の空に泳がせています。

## 高倉ふるさとづくりの会って?

平成13年、高倉地区の住民で構成する団体として設立しました。高倉の住民が知恵を出し合い、協力し合って「高倉のふるさとづくり」を進めることにより、地区住民の絆を深め、併せて地区の活性化を図ることを目的としています。平成14年には、豊かなむらづくり全国表彰において農林水産大臣賞を受賞しました。



## 毎年3月にあげている鯉のぼり それはどうして?

高倉の地域を盛り上げたいという思いから菜の花が咲く3月に鯉のぼりをあげています。芝生広場と飯盛川沿いには、迫力のあるたくさんの鯉のぼりが泳いでいます。

## 高倉の雄大な空で泳がせてみませんか?

鯉のぼりを募集しています

自宅で見ている鯉のぼりがあったら、農業交流センターまでお持ちください!

## 農業交流センターに行ってみよう!

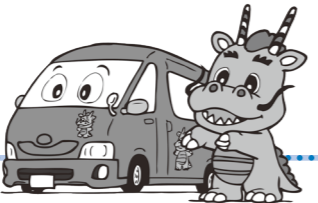
**施設概要**  
**受付時間** 3～5月 8時～18時30分  
 6～8月 8時～19時30分  
 9～2月 8時～18時  
**休館日** 1月1日～4日、12月28日～31日  
**問** 農業交流センター(高倉534-3)  
**電** 279・3335  
 ※ 施設の利用時間は9時～22時で、建物内の部屋を利用する際は事前に予約が必要です



施設の詳細はこちら

## 農業交流センターへのアクセス

- つるワゴン 東西線(青)で鶴ヶ島駅西口から26分、一本松駅入口から4分「農業交流センター」下車
- センター棟 60台、市民農園 30台



現在走行位置がわかります  
Bus GO!は  
こちらから

